



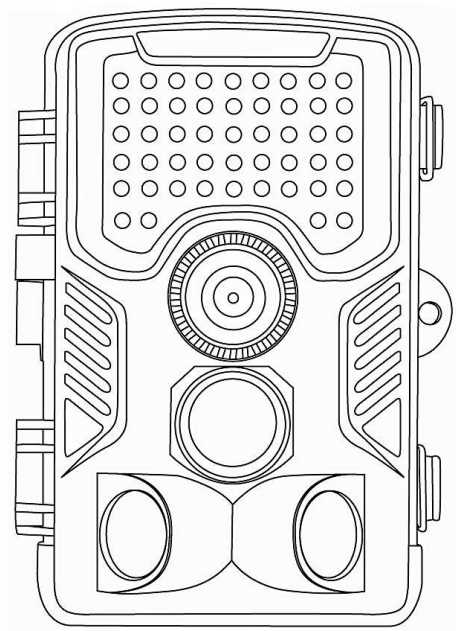
監視用

録画機能搭載防滴型電池式

赤外線暗視トレイルカメラ

型式 TSD-TR800T

取扱説明書



目次

1.特徴・	1
2.セット内容・	1
3.安全上のご注意・	2
4.使用上のご注意・	2
5.各部の名称・	3
6.設置方法・	4
7.使用前準備・	6
8.メニュー設定・	7
9.手動録画・	10
10.記録映像の再生・	11
11.人感センサーの感度確認・	12
12.録画動作の確認・	13
13.モニター表示・	14
14.パソコンとの接続・	15
15.録画時間の目安表・	16
16.製品仕様・	17
17.修理について・	17

※予告なしにデザイン等が変更になる場合があります。予め、ご了承ください。

この度は弊社製品をご購入頂き誠に有難うございます。

- ご使用の前に、こちらの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「取扱説明書」は大切に保管し、必要なときにお読みください。

1.特 徴

- 単 3 アルカリ電池 8 本で駆動
- 内蔵の 2.4 インチモニターで各設定が可能
- 人感センサーによる検知録画または、タイムラプス録画が可能
- 待機時間最大約 240 日(使用電池・撮影環境により大きく変動)
- 動画 4K(3840×2160)/静止画 32MP(6480×4860)の解像度で撮影が可能
- 音声マイク・スピーカー内蔵
- 赤外線 LED 搭載で、夜間の撮影も可能(照射距離最大約 20m)
- 最大 256GB までの SD カード録画に対応
- 付属のバンドや取付金具で様々な場所への設置が可能
- 防水性能 IP65 相当(防滴)

2.セット内容

ご使用前にセット内容を確認してください。



カメラ本体



取付金具



防犯ステッカー



取付バンド



USB ケーブル



取付ネジ・プラスチックアンカー各 3

3.安全上のご注意

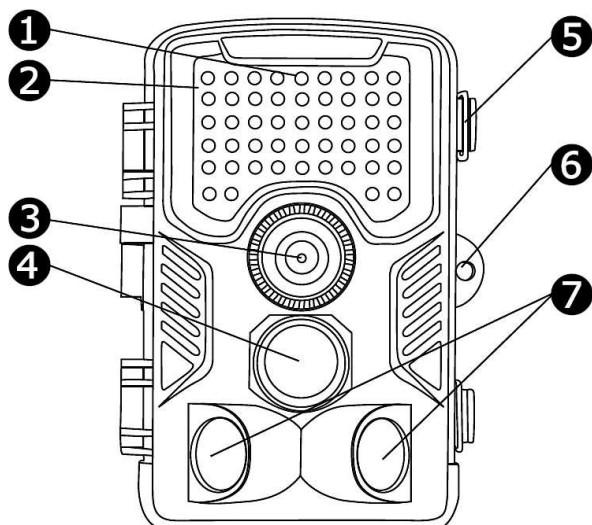
- ヒーターなどの熱源のある場所には設置しないでください。
機器内部の温度が上昇すると故障の原因となります。
- 振動のない安定した場所に設置してください。
- 製品の表面は、乾いた布で軽く拭いてください。
化学薬品や洗剤などは、表面を変質させる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- 機器を落下させたり、衝撃を与えないでください。
- モーター類などを搭載した機器の近くにはできるだけ設置しないでください。
ノイズなどの影響を受け、録画データや動作に異常が発生する場合があります。

4.使用上のご注意

- 電源には、単 3 型乾電池(アルカリ電池)をご使用ください。
電池容量が一定量以下になった場合、本機は自動的にシャットダウンします。
- 本機は、録画を目的としたもので、音声の記録はあくまで副次的なものとなっています。
- 人体感知センサー（PIR センサー）は、人体が発する体温を感知するため、ガラス越しなど遮蔽物のある環境に設置された場合、センサーが反応せず、録画を行うことができませんのでご注意ください。
また、素早く通り過ぎるものは撮影しきれない場合があります。
- 本機は、防滴構造です。雨が強く降り掛かる場所へは設置しないでください。
また、寒暖の激しい場所へ設置する場合は、カメラ内部が結露することがありますので、ご注意ください。
- 本機を暖房機器の温風が直接あたる場所への設置は避けてください。
内部の電気部品の寿命を縮める原因になります。
- 本機を密閉した状態で使用しないでください。
放熱効果が遮断されるため故障の原因となります。
- 化学薬品や洗剤を使用した清掃は機器を痛める場合があります。
- 高電圧を発生している装置（エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど）の近くには設置しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
- 太陽光や街灯の光などを直接撮影しないでください。
- 不当な修理や改造は絶対にお止めください。
- 設置が不十分ですと、落下等の危険がありますので、本機の設置は確実に行ってください。
- 設置後、本機がしっかりと固定され、脱落の危険性がないことを必ずご確認ください。
- 録画が正常に動作しているか定期的に確認をしてください。
録画に使用する SD カードは、消耗品です。書き込み回数などの仕様により寿命が異なりますので、ご注意ください。
- 南京錠を使用する場合は、錆び難いものをご用意ください。

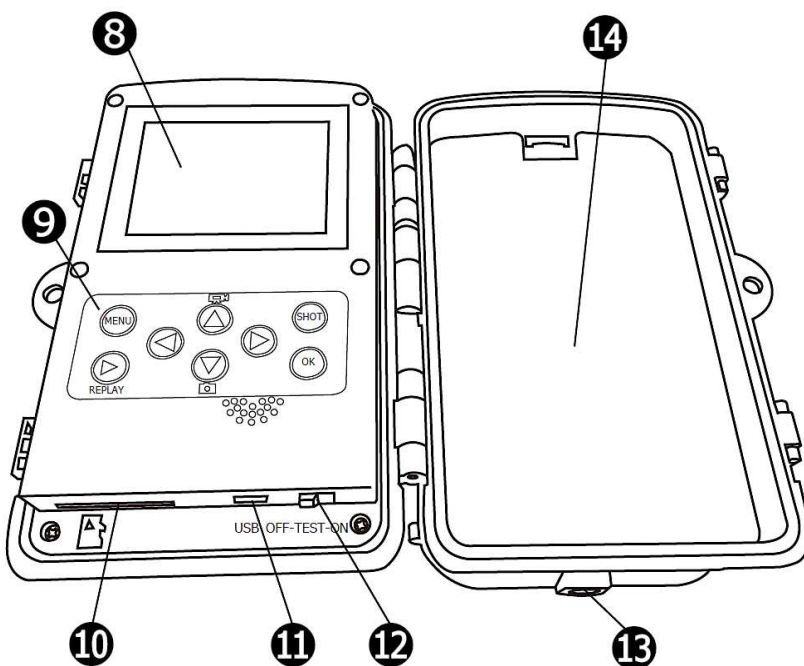
5.各部の名称

■ 本体正面 ■



①	動作ランプ(2 個)
②	赤外線 LED(46 個)
③	レンズ
④	中央人感センサー
⑤	バックル
⑥	南京錠取付穴
⑦	サブ人感センサー

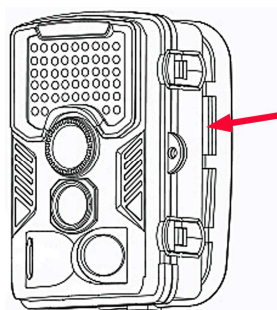
■ 本体内側 ■



⑧	モニター	⑫	電源スイッチ：OFF/テストモード/ON
⑨	操作パネル	⑬	取付金具接続部
⑩	SD カードスロット	⑭	電池カバー
⑪	USB ポート		

6.設置方法

- ・ 木やポールに取り付ける場合は、付属の取付バンドを使用します。



バンド通し



取付バンドを背面のバンド通しへ通して、木やポールに巻き付けます。

- ・ 壁面や木に固定する場合は、付属の取付金具を使用します。



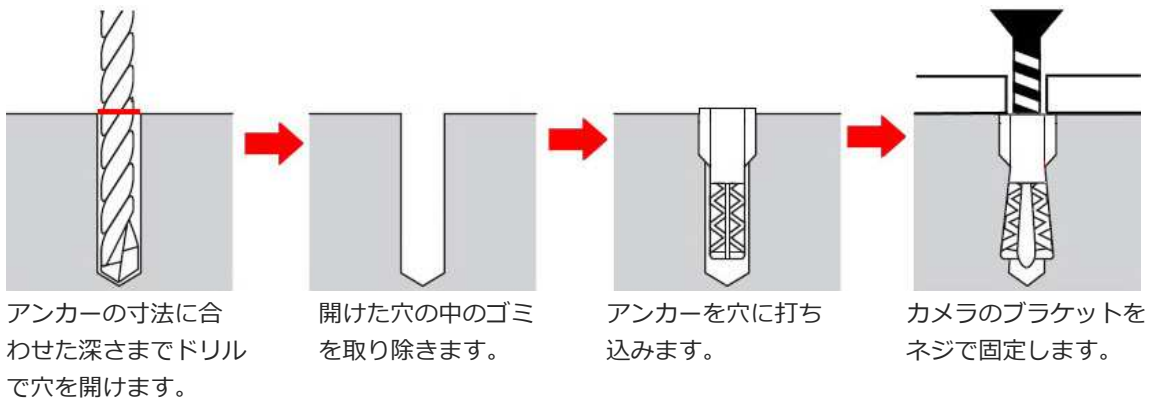
取付金具接続部へ取付金具を接続します。



付属のネジ 3 本で取付金具を固定します。

■プラスチックアンカーの使用方法■

設置面の材質が、石膏ボードやコンクリートなどの場合は、付属のプラスチックアンカーを使用します。



※コンクリートなどに穴を開ける場合は、専用工具を使用してください。

※壁裏が空洞でネジが外れてしまう場合は、市販の中空壁ボードアンカーなどを使用してください。

設置面の材質や構造に合わせて、適したネジやアンカーを使用してください。

7.使用前準備



- ①保護フィルムを取り外します。
- ②バックルのロックを解除します。
- ③バッテリーカバーを取り外します。
- ④向きを確認しながら、単3 アルカリ電池 8 本を入れてください。



- ⑤バッテリーカバーを取り付けます。
- ⑥SD カードを SD カードスロットへ挿入します。
- ⑦電源スイッチのテストモードを選択するとモニターが起動します。
- ⑧操作パネルの「MENU」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。

8.メニュー設定

■操作パネル■



MENU	メニュー画面を表示/戻る
REPLAY	※メニュー設定では使用しません。
▲	カーソルを上に移動
▼	カーソルを下に移動
◀	カーソルを左に移動
▶	カーソルを右に移動
SHOT	※メニュー設定では使用しません。
OK	決定/選択

撮影モード	写真解像度の設定	連写の設定	ビデオ解像度の設定
<div>撮影モード</div> <div>写真解像度</div> <div>連続撮影</div> <div>ビデオ解像度</div> <div>TLビデオ解像度</div> <div>録画時間</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>撮影モード</div> <div>写真解像度</div> <div>連続撮影</div> <div>ビデオ解像度</div> <div>TLビデオ解像度</div> <div>録画時間</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>撮影モード</div> <div>写真解像度</div> <div>連続撮影</div> <div>ビデオ解像度</div> <div>TLビデオ解像度</div> <div>録画時間</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>撮影モード</div> <div>写真解像度</div> <div>連続撮影</div> <div>ビデオ解像度</div> <div>TLビデオ解像度</div> <div>録画時間</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>
▼	▼	▼	▼
<div>写真</div> <div>ビデオ</div> <div>写真 & ビデオ</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>32MP(6480×4860P)</div> <div>20MP(5200×3900P)</div> <div>16MP(4608×3456P)</div> <div>12MP(4000×3000P)</div> <div>8MP(2592×1944P)</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>1枚撮影</div> <div>2枚連写</div> <div>3枚連写</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>3840×2160P</div> <div>2688×1520P</div> <div>1920×1080P</div> <div>1280×720P</div> <div>720×480P</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>

リセット設定: いいえ/はい	日付と時間の設定	カード初期化: いいえ/はい
<div>パスワード設定</div> <div>操作音</div> <div>メモリーカード初期</div> <div>シリアル番号設定</div> <div>工場出荷状態へ戻す</div> <div>バージョン情報</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>上書き録画</div> <div>日付と時間</div> <div>タイムスタンプ</div> <div>パスワード設定</div> <div>操作音</div> <div>メモリーカード初期</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>上書き録画</div> <div>日付と時間</div> <div>タイムスタンプ</div> <div>パスワード設定</div> <div>操作音</div> <div>メモリーカード初期</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>
▼	▼	▼
<div>注意:全設定が初期化されます</div> <div>はい</div> <div>いいえ</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>時間と日付の設定</div> <div>時刻表示形式</div> <div>日付形式</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>	<div>注意:全データが削除されます</div> <div>はい</div> <div>いいえ</div> <div>MENU 戻る OK 選択</div>

■メニュー説明■

撮影モード	撮影モードを選択します。 「写真(静止画)」 「ビデオ(動画)」 「写真&ビデオ(静止画+動画)」 より選択
写真解像度	静止画撮影の解像度を設定します。 32MP(6480×4860P)/20MP(5200×3900P)/16MP(4608×3456P) 12MP(4000×3000P)/8MP(3264×2448P)/5MP(2592×1944P)より選択
連続撮影	静止画撮影時の 1 回あたりの撮影枚数を設定します。 「1 枚撮影」「2 枚連写」「3 枚連写」より選択
ビデオ解像度	動画撮影の解像度を設定します。 「3840×2160P(10FPS)」 「2688×1520P(20FPS)」 「1920×1080P」 「1280×720P」「720×480P」「640×480P」より選択
TL ビデオ解像度	タイムラプス録画設定時の動画撮影の解像度を設定します。 「3264×2448P」「2592×1944P」「2048×1536P」より選択
録画時間	センサー検知時の録画時間または、1 ファイルの録画時間を設定します。 3～59 秒または、1～10 分にて設定 (初期設定:10 秒)
録音	音声記録のオン/オフを設定します。(初期設定:オン)
ショットラグ	録画が停止してから検知モードに戻る間隔を設定します。 類似した映像が大量に撮影されることを防ぎます。 5～59 秒または、1～60 分にて設定 (初期設定:1 分)
PIR サブセンサー	サブ人感センサーのオン/オフを設定します。(初期設定:オン) 「オフ」に設定すると電池の消耗を節約できます。
PIR センサー感度	人感センサーの感度を設定します。 「低」「標準」「高」より選択 撮影環境や撮影対象により感度を設定してください。
動作時間帯設定	動作時間帯のオン/オフを設定します。 設定した時間帯のみカメラが動作します。(スケジュール録画)
タイムラプス	タイムラプス録画のオン/オフを設定します。(インターバル録画) 人感センサーの検知に関係なく、指定した時間間隔で撮影を行います。
言語 (Language)	メニュー画面の表示言語を設定します。 設定を工場出荷状態に戻すと、言語が英語になりますので、日本語に再設定してください。
上書き録画	上書き録画のオン/オフを設定します。(初期設定:オフ) 「オン」に設定すると、SD カードの容量がいっぱいになった時に、古いデータから自動的に上書き録画を行います。
日付と時間	日時・時刻表示形式・日付表示形式を設定します。
タイムスタンプ	録画データ上へ日付と時間をスタンプします。 「日付と時間」「日付」「オフ」より選択
パスワード設定	不正アクセスを防ぐために 4 桁のパスワードを設定することができます。 起動時に設定したパスワードを入力して操作を開始します。 ※パスワードを忘れてしまうと一切の操作ができなくなります。
作音(操作音)	ボタン操作時の操作音のオン/オフを設定します。
メモリーカード初期化	SD カード内の全てのデータを削除します。(フォーマット)
シリアル番号設定	4 桁の文字列を録画データに記録することができます。 複数のカメラの録画データを管理する場合に便利です。

工場出荷状態へ戻す	全ての設定を工場出荷時状態に初期化します。
バージョン	ファームウェアのバージョンを表示しています。

■ 人感センサーで静止画撮影をする場合の設定 ■

タイムラプス	「オフ」に設定してください。
撮影モード	「写真」を選択してください。
写真解像度	適切な設定を選択してください。
連続撮影	適切な設定を選択してください。
ショットラグ	適切な設定を選択してください。
PIR サブセンサー	撮影環境・撮影対象に合わせて適切な設定を選択してください。
PIR センサー感度	撮影環境・撮影対象に合わせて適切な設定を選択してください。
動作時間帯設定	特定の時間だけ録画する場合は設定してください。
タイムスタンプ	適切な設定を選択してください。

■ 人感センサーで動画撮影をする場合の設定 ■

タイムラプス	「オフ」に設定してください。
撮影モード	「ビデオ」を選択してください。
ビデオ解像度	適切な設定を選択してください。
録画時間	人感センサー検知時の録画時間を設定してください。
録音	音声を記録する場合は「オン」に設定してください。
ショットラグ	適切な設定を選択してください。
PIR サブセンサー	撮影環境・撮影対象に合わせて適切な設定を選択してください。
PIR センサー感度	撮影環境・撮影対象に合わせて適切な設定を選択してください。
動作時間帯設定	特定の時間だけ録画する場合は設定してください。
タイムスタンプ	適切な設定を選択してください。

■ タイムラプス録画で静止画撮影をする場合の設定 ■

タイムラプス	「標準」に設定してください。 撮影を行う間隔を 3 秒～23 時間 59 分 59 秒の間で設定します。
撮影モード	「写真」を選択してください。
写真解像度	適切な設定を選択してください。
動作時間帯設定	特定の時間だけ録画する場合は設定してください。
タイムスタンプ	適切な設定を選択してください。

■ タイムラプス録画で動画撮影をする場合の設定 ■

タイムラプス	「TL ビデオ」に設定してください。 撮影を行う間隔を 3 秒～23 時間 59 分 59 秒の間で設定します。
撮影モード	「ビデオ」を選択してください。
ビデオ解像度	適切な設定を選択してください。
録画時間	タイムラプス録画の録画時間を設定してください。
録音	音声を記録する場合は「オン」に設定してください。
動作時間帯設定	特定の時間だけ録画する場合は設定してください。
タイムスタンプ	適切な設定を選択してください。

9.記録モード

静止画撮影・動画撮影を手動で行います。

①



②



③



- ①電源スイッチのテストモードを選択して、モニターを起動させます。
- ②▼ボタンを押すと、静止画モード📷に入ります。
- ③「SHOT」ボタンを押すと、モニターの映像が静止画として保存されます。

④



⑤





- ④▲ボタンを押すと、動画モード📹に入ります。
- ⑤「SHOT」ボタンを押して録画を開始、再度「SHOT」ボタンを押すと録画が停止します。

10. 記録映像の再生

記録した録画映像を再生します。



- ①「REPLAY」ボタンを押して、再生モードを起動します。
- ②最新のデータが表示されますので、▲▼ボタンで動画データ  または、静止画データ  を選択します。
- ③動画を選択した場合は、「OK」ボタンで再生を開始します。
- ④「MENU」ボタンを押すと、動画再生が停止します。

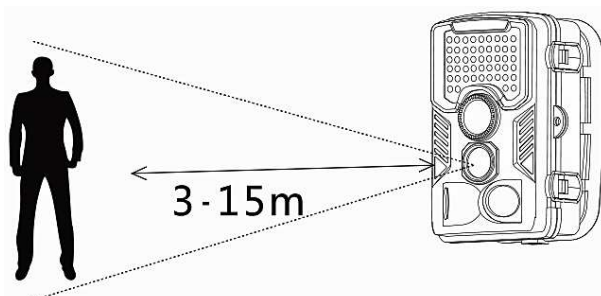


- ⑤静止画を選択した場合は、「SHOT」ボタンを押すと拡大表示ができます。
- ⑥▲▼◀▶ボタンを押して拡大する位置を移動します。
- ⑦「OK」ボタンを押すと、拡大した画像が縮小されます。
- ⑧「MENU」ボタンを押すと、ファイルの削除・保護画面が表示されます。

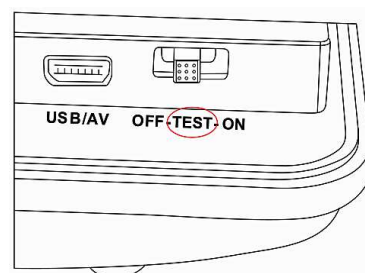
11.人感センサーの感度確認

設置場所にて、人感センサーのテストを行ってください。

①



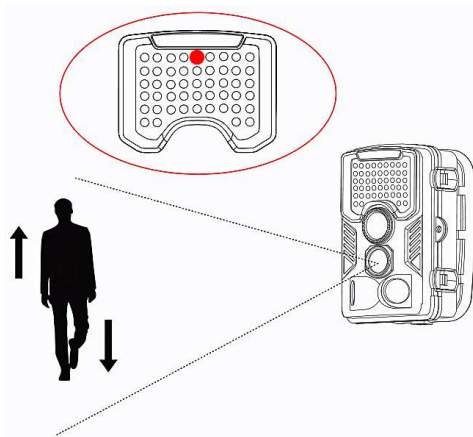
②



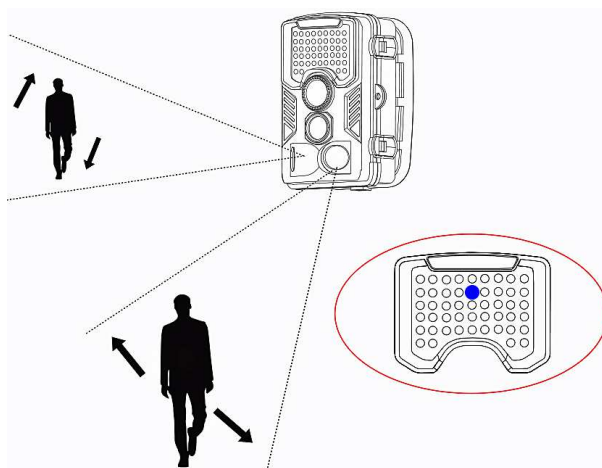
①撮影する被写体に対して適切な高さに本機を固定してください。

②電源スイッチをテストモードに切り替えてください。

③



④



③カメラの正面を通過して中央の人感センサーが反応するか確認してください。

(中央人感センサー反応時：動作ランプ赤点滅)

④カメラの側面を通過してサブ人感センサーが反応するか確認してください。

(サブ人感センサー反応時：動作ランプ青点滅)

誤動作の原因となりますので、日光がセンサーに直接当たる場所へ設置しないでください。

センサーの動作範囲内に木の枝などがある場合、誤動作や検知できない場合があります。

センサーの検知範囲は、約 100～120°となります。

センサー検知時にカメラが自動的に起動して、約 1 秒後に撮影を開始します。

撮影後、1 分程度で検知モードに戻ります。(初期設定の場合)

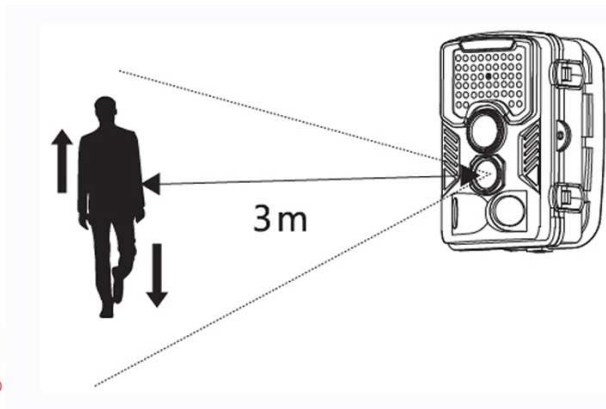
12. 録画動作の確認

ご使用開始前に、必ず各種設定の動作テストを行ってください。

①



②



③



①電源ボタンを「ON」に切り替えます。15秒でモニターが消灯して検知モードになります。

②センサーの反応範囲(カメラ前方約3m)をゆっくりと歩いて移動します。

③電源スイッチをテストモードに切り替えます。

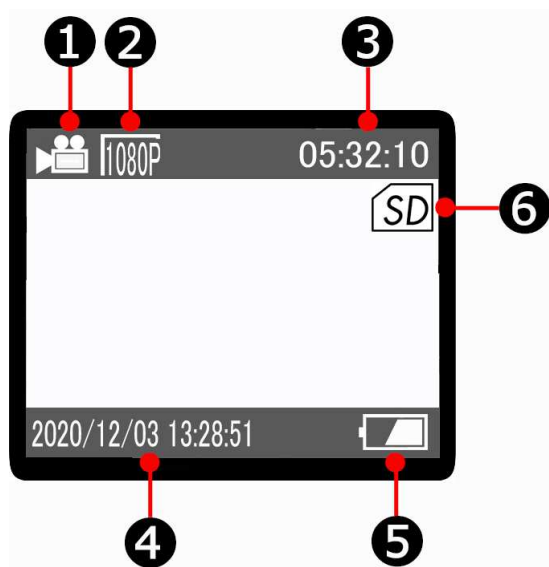
④



④「REPLAY」ボタンを押して、動画/静止画の撮影が正しく行われているか確認してください。

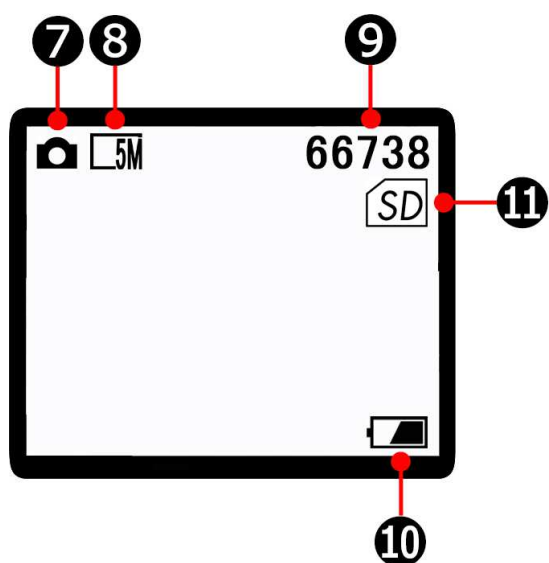
13.モニター表示

■動画モード■



①	撮影モード(動画)	④	現在の日時
②	録画解像度	⑤	電池残量
③	録画可能残時間	⑥	SD カード認識表示

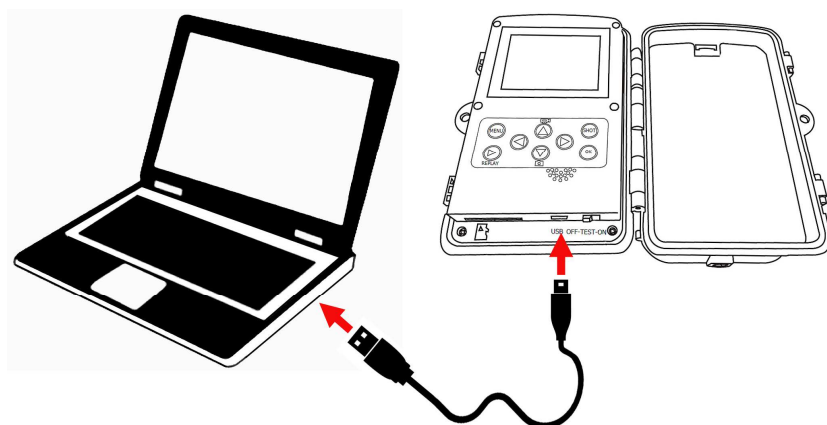
■静止画モード■



⑦	撮影モード(静止画)	⑩	電池残量
⑧	静止画解像度	⑪	SD カード認識表示
⑨	撮影可能残枚数		

14. パソコンとの接続

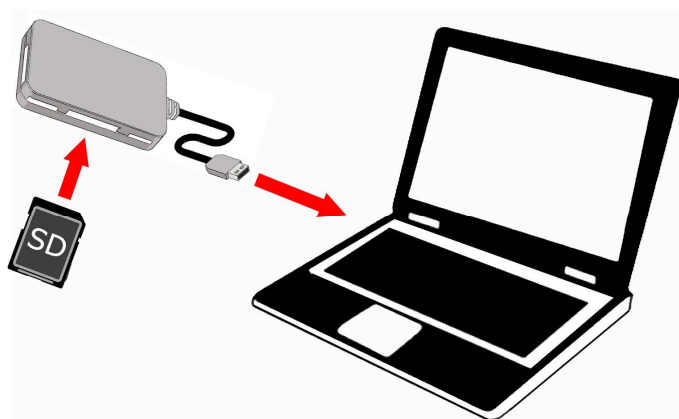
付属の USB ケーブルで、パソコンと USB ポートを直接接続することにより、本機をリムーバブルディスクとして認識させ、SD カードにアクセスすることができます。



※電源スイッチは OFF にしてください。

SD カードスロットから SD カードを取り外して、パソコンへ接続します。

取り出した SD カードを市販のカードリーダーやパソコンの SD カードスロットに差し込みます。



パソコン上で SD カード内の「DCIM」を開くと、録画されているデータの日付フォルダが表示されます。映像を再生するフォルダを開き、ファイルを選択することで、静止画または、動画の再生が開始されます。

15.録画時間の目安表

動画（A V I 形式）			静止画（J P G形式）		
画質	ファイルサイズ (10秒あたり)	撮影時間 (32GB SDカード)	画質	ファイルサイズ (1枚あたり)	撮影枚数 (32GB SDカード)
320×240 (30FPS)	約7.5MB/10秒	約710分	2048×1536 (3MP)	約800KB	約40,000枚
640×480 (30FPS)	約15MB/10秒	約350分	2592×1944 (5MP)	約1.2MB	約26,600枚
720×480 (30FPS)	約16MB/10秒	約330分	3264×2448 (8MP)	約1.8MB	約17,700枚
1280×720 (30FPS)	約32MB/10秒	約160分	4000×3000 (12MP)	約2.3MB	約13,900枚
1920×1080 (25FPS)	約46MB/10秒	約110分	4608×3456 (16MP)	約2.7MB	約11,800枚

16.製品仕様

イメージセンサー	1/2.5 インチ 8M CMOS
レンズ	4mm
視野角	水平約 93°/垂直約 61°
内蔵モニター	2.4 インチ TFT
静止画フォーマット	JPG
動画フォーマット	AVI
撮影モード	静止画/静止画+動画/動画
録画モード	人体検知/インターバル/定期
録画解像度	動画:4K/2.7K/1080p/720p/D1/VGA 静止画:32MP/16MP/12MP/8MP/5MP
録画フレームレート	30fps(4K@10fps/2.7K@20fps)
撮影インターバル	5 秒～60 分
PIR センサー	検知距離最大約 20m/検知角度最大約 120°/感知速度最速 0.2 秒
音声	マイク/スピーカー内蔵
記録媒体	SD カード(最大 256GB/class10 以上) ※別売
赤外線照射距離	最大約 20m LED46pcs (不可視タイプ)
時計精度	月差±1 分以内
防水性能	IP65(防滴)
電源	単 3 アルカリ電池 8 本(別売)
電池寿命の目安	動画録画で約 9 時間(赤外線照射状態)
オートパワーセーブ	約 2 分間無操作で自動的に電源オフ
連続待機時間	最大約 240 日(電池の性能、設置環境により異なる)
本体寸法	97(W)×137(H)×81(D)mm
重量	約 350g(電池除く)
使用動作温度範囲	-10～50℃
付属品	USB ケーブル・取付金具・取付ネジ・取付バンド・防犯ステッカー

17.修理について

- ・不具合の原因が、一時的な誤作動や設定によるもので、物理的な異常が無い場合があります。修理のご依頼の前に、電源の再起動、設定の初期化をお試しください。
- ・現場への出張修理は行っておりません。保証期間内外を問わず、修理対応は SEND BACK とさせていただきます。
- ・破損などの状態により修理ができない場合があります。
- ・部品保有期間切れのため修理ができない場合があります。
- ・パスワードの初期化は修理扱いになります。(有償)
- ・修理のご依頼につきましては、ご購入頂きました販売店へご相談ください。

免責事項

- 本製品は、防犯を保証する機器ではありません。製品の動作の正常・異常に関わらず、犯罪や事故が発生した場合の損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 製品の設置(取り付け、取り外し)などによって生じた建物などへの損傷や、その他の損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 火災・水害・地震・落雷などの天災地変及び公害・塩害・ガス害・異常電圧・指定外の使用電源などによる損傷について、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の使用または、使用不能から生じる付随的な損害(利益の損失・事業の中断・記録内容の消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

販売元



東進電機工業株式会社

〒389-0505 長野県東御市和 1106-4

TEL:0268(75)7708 FAX:0268(75)8226

2022 年 2 月作成